ホストイン®静注750mg 体重別·投与法早見表

てんかん重積状態に対する投与

ポストイン。静

パアル10mL中にホスフェニトイン ポスフェニトインナトリウム水和物と 遠-医師等の処方せんにより使用

効能又は効果: てんかん重積状態

てんかん重積状態には、けいれん性及び非けいれん性の重積があり、てんかん以外の原因で起こるけいれん重積状態も含まれる。

成分・含量: 1バイアル10mL中にホスフェニトインナトリウム750mg

pH:8.5~9.1 **浸透圧比**:約1.9(生理食塩液を1として) **剤形・色調**:無色~微黄色澄明の注射液 **貯法**:2~8℃保存

初回投与

- ●初回投与量は22.5mg/kgを静脈内 投与する
- ●初回投与速度は、3mg/kg/分又は 150mg/分のいずれか低い方を 超えないこと
- **追加投与はしない**こと。発作が治まらない場合には、 他の抗てんかん薬の投与を考慮すること
- ●維持投与は、初回投与から12~24時間あけること (維持投与量は裏面参照)
- ●免疫分析法による血中フェニトイン濃度の測定は 投与後2時間以上経ってから行うこと

■ホスフェニトインナトリウムとして22.5mg/kg*を投与する場合

*薬液量として0.3mL/kg

体重	投与量 (mg)	バイアルからの 採取量# (mL)	バイアル数	最短 投与時間
10kg	225	3	1 バイアル	7分30秒
20 kg	450	6		
30kg	675	9		
40kg	900	12	2 バイアル	
50 kg	1125	15		
60 kg	1350	18		9 ₃ *
70 kg	1575	21	3 バイアル	10分30秒
80kg	1800	24		12∌*

#生理食塩液、5%ブドウ糖注射液等にて使用直前に適宜希釈して投与する。

※150mg/分